

第6回大和の伝統食文化を訪ねて ～源流の集落・川上村高原（たかはら）にて～

好評につき、昨年に続き今年も川上村高原地区の伝統食を楽しむ会が地区区長を始め、集落の婦人の方のご協力で実施できました。



新緑の季節にしては寒い日となった4月27日、森本理事長ご夫妻を始め当フォーラム会員25名と東映OB会員16名が近鉄吉野神宮駅に集合し、マイクロバスで吉野山金峯山寺に参拝、田中宗務総長のご案内で境内と世界遺産登録5周年記念の特別展「金峯山寺経塚遺宝展」を見学いたしました。

その後、バスで吉野奥駆け道の一部を経由して川上村高原川の溪谷に到着、溪谷の景色と新緑の新鮮な空気を胸一杯に吸い、伝統の山間集落の食文化の数々に舌つつみを打ちながらの楽しい団欒のひと時を過ごしました。こんにゃく、柚子味噌のおみやげをいただいて帰路につき、15時近鉄上市駅で解散いたしました。参加者は高原地区の皆さんに感謝しながら満足な一日を過ごすことができました。



料理のおしながき

1. 鹿肉のあぶり焼き
2. あまごの塩焼き
3. タラの芽、芹、ウド、筍など山菜のてんぷら
4. ふき、イタドリの煮物
5. こんにゃくの料理
6. 目張りずし、チシャのおにぎり
7. おかいさん（茶がゆ）
8. 山菜ごはん
9. 高菜の漬物
10. 火打ち餅
11. 源流の森の水で沸かしたコーヒー

